

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	健康づくりセンター保健施設管理運営業務委託事業				開始年度	平成19年度	
基本目標	健全な財政運営				終了年度		
担当課(局)	健康福祉課	担当係	健康推進係	記入者	鳥取 真弓	評価者	井上 敏郎
20年度決算	435	千円	21年度予算	578	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	0千円		21年度人件費	0千円		事業従事者数	人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	時間外及び休日の健康づくりセンター管理、利用者への対応。
事業の内容	委託料を月額固定制から実績に基づき出来高払いとし、平成20年度からは使用申請時間の前後30分を含めた時間の委託とする。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 管理委託時間	最小限の委託時間にすることで、委託料が削減できる。
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 管理委託件数	住民の時間外及び休日の施設利用件数
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	管理委託時間	目標値			
		実績値	時間	764	566
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	管理委託件数	目標値			
		実績値	件	155	159
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	事業廃止すると、時間外及び休日の施設利用ができなくなり、利用者の減少が予想される。 また、公的施設であるので町が管理運営することが妥当である。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	管理人を置くことで、住民の時間外及び休日の施設利用が可能である。 必要最小限の委託時間なので、これ以上の改善の余地はない。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	必要最小限の委託時間となっているので、これ以上の削減の余地はない。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	なし

事務事業名	健康づくりセンター保健施設管理運営業務委託事業	担当課(局)	健康福祉課
-------	-------------------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	指定管理者制度の検討が必要であるが、当面現状を維持する。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎経費は管理人人件費にかかるものであり、運営については検討を要すると考える。
	コスト	現状維持	